

## I 事業期間

28 年 4 月 1 日～29 年 3 月 31 日

## II 事業の成果

活動地域は大阪府内 33 市区（前年度末 30 市区）に、府内の地域包括支援センターや居宅介護支援事業所、介護施設、高齢者住宅等連携事業所数は 112（同 98、全国では 126）に、契約者数は 511 名（同 404 名）、実際の利用者数は 446 名（同 346 名）に拡大した。

経常収益は 10,586 千円（同 9,645 千円）、主な内訳は正・賛助会員受取会費が 1,126 千円（同 1,035 千円）、受取寄附金 1,697 千円（同 1,913 千円）、事業収入 7,686 千円（同 6,687 千円、内業務委託費 609 千円）。一方、経常費用は 10,026 千円（同 10,475 千円）と当期正味財産額は 490 千円の増加、次期繰越正味財産額は 147 千円（前期繰越正味財産額▲343 千円）となった。

なお、前述の事業収入に業務委託先の事業収入を合算すると 9,761 千円（同 8,494 千円）と順調に推移しており、サービス提供回数 2,326 回（同 2,174 回）、サービス提供時間 3,552 時間（同 3,837 時間）と大阪府内を中心に一定のプレゼンスを示すことができた。

また、生活・通院・外出・入院サポートの 4 基幹サービスに加え、平成 26 年度以降より提供を開始した各種身元保証、金銭管理、財産管理・死後事務委任契約、遺品整理・産業廃棄、外出イベントといった新規サービスの認知度が向上、事業収入に占める割合が 28.3%（業務委託費を除いた事業収入に占める割合は 30.7%）に達した。これをもって、増加を続けるひとり暮らし高齢者の様々な社会的課題を「家族代わり」として解決する当会なりのアプローチが連携事業所から一定の評価と信頼を得られつつあると確信できた。

更に、介護事業所等への往訪や年 2 回のチャリティイベント開催、西宮市男女共同参画センター「ウェーブ」での講演、ホームページや SNS の活用等当会活動を広く周知すべく PR 活動にも積極的に取り組んだ。

## III 事業の実施状況

### 特定非営利活動に係る事業

（事業名）介護保険適用外サービスや、介護給付だけでは不足する生活援助・身体介護等様々な幫助を廉価で提供する仕組みづくりを目的としたマーケティング全域にわたる活動。

（内 容）介護保険制度に留まらず徹底した外部環境分析や競合比較といったリサーチを継続実施しサポートに反映させると共に、活動計画やオペレーション・価格戦略の策定、広報・PR 活動、スタッフ募集・採用・教育研修に至るまでマーケティング全域にわたる活動を行う。

（実施場所）主に法人事務局・利用者宅・居宅介護支援事業所や地域包括支援センター等

（実施日時）原則 AM8:00～PM5:00 ※特定の休業日無し

（事業の対象者）高齢者やお困りの方、介護事業所、高齢者住宅管理者等

（収益）10,586,198 円

（費用）10,026,144 円

## IV 社員総会の開催状況

### 第 1 回通常総会

（日時）平成 28 年 6 月 18 日 16 時 30 分から 18 時 10 分

（場所）NPO 法人ひとり暮らし高齢者の笑顔をつくる会事務局  
大阪市浪速区稲荷一丁目 5 番 39 号 ターミナルサイド太田 702 号

（社員総数）12 名

（出席者数）11 名（うち委任状出席者 3 名）

（内容）第 1 号議案 平成 27 年度事業報告及び決算報告書の承認（審議の結果、全員一致で可決承認）  
第 2 号議案 平成 28 年度の事業計画及び活動予算について（審議の結果、全員一致で可決承認）  
第 3 号議案 役員任期満了による改選の件（審議の結果、全員一致で可決承認）

## V 理事会その他の役員会の開催状況

第 1 回理事会/平成 28 年 6 月 11 日 社員総会議案書の承認（審議の結果、全員一致で可決承認）

第 2 回理事会/平成 28 年 12 月 10 日 新サービス策定計画承認（審議の結果、可決承認、一名欠席）

第 3 回理事会/平成 29 年 1 月 24 日 体制に関する承認（審議の結果、可決承認、一名欠席）